資源エネルギー・持続可能社会に関する調査会

委員一覧 (25名)

会 長	宮沢	洋一 (自民)	有村	治子 (自民)	村田	享子 (立憲)
理 事	佐藤	啓 (自民)	神谷	政幸 (自民)	森屋	隆 (立憲)
理 事	滝波	宏文 (自民)	自見	はなこ (自民)	河野	義博 (公明)
理 事	三浦	靖 (自民)	高橋	はるみ (自民)	新妻	秀規 (公明)
理 事	岸	真紀子 (立憲)	広瀬	めぐみ (自民)	青島	健太 (維新)
理 事	塩田	博昭 (公明)	藤井	一博 (自民)	嘉田	由紀子 (民主)
理 事	梅村	みずほ (維新)	船橋	利実 (自民)	船後	靖彦 (れ新)
理 事	竹詰	仁 (民主)	宮崎	雅夫 (自民)		
理 事	吉良	よし子 (共産)	鬼木	誠 (立憲)		(会期終了日 現在)

(1) 活動概観

〔調査の経過〕

本調査会は、原子力等エネルギー・資源、持続可能社会に関し、長期的かつ総合的な調査を行うため、第210回国会の令和4年10月3日に設置された。理事会等で協議を行った結果、3年間の調査テーマを「資源エネルギーの安定供給確保と持続可能社会の調和」とし、1年目は「資源エネルギーと持続可能社会をめぐる情勢」について調査を進めることを決定した。

(2) 調査会経過

○令和4年10月3日(月) (第1回)

○調査会長を選任した後、理事を選任した。

○令和4年12月10日(土) (第2回)

○調査項目の選定について会長から報告があった。

○原子力等エネルギー・資源、持続可能社会に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

○開会中における委員派遣については会長に一任することに決定した。